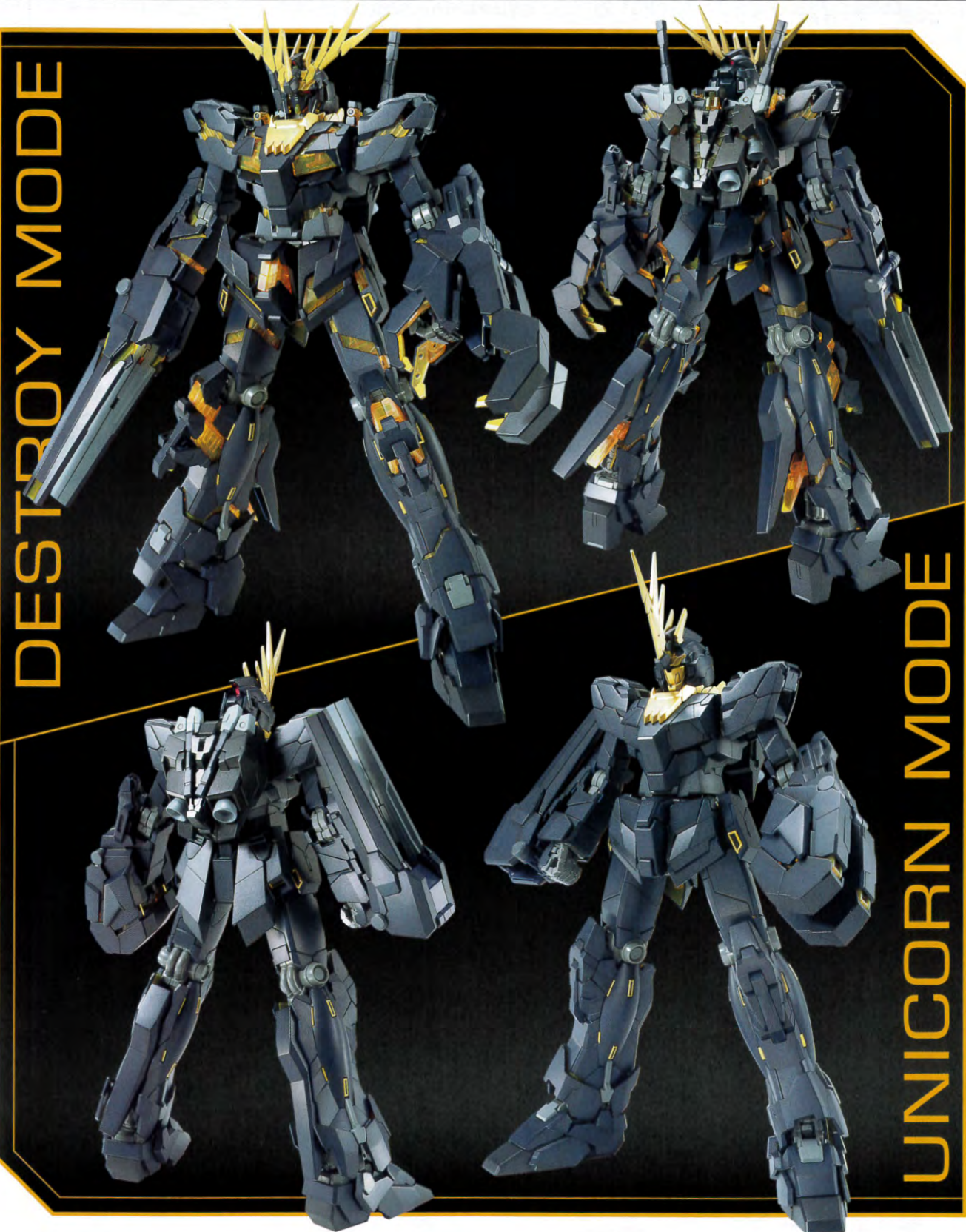


DESTROY MODE



UNICORN MODE

RX-0 UNICORN GUNDAM 02 BANSHEE

FULL PSYCHO-FRAME PROTOTYPE MOBILE SUIT



1/100 scale MASTER GRADE RX-0 UNICORN GUNDAM 02 BANSHEE



フル・サイコフレーム実装試作モビルスーツ
RX-0「ユニコーンガンダム2号機 バンシィ」
1/100スケール
マスターグレードモデル

RX-0 UNICORN GUNDAM 02 BANSHEE



フル・サイコフレーム実装試作モビルスーツ
RX-0「ユニコーンガンダム2号機 バンシィ」
1/100スケール
マスターグレードモデル

GUNDAM.INFO Search

www.gundam.info

バンダイホビーサイト www.bandai-hobby.net/
Pages accessed by your communication and connection to the internet are
under customer's responsibility.
ホームページにアクセスする際の通信費等はお客様の責任となります。



△ 注意

必ずお読みください

- この商品の対象年齢は15才以上です。〈鋭い部品がありますので、安全上15才未満には適しません。〉
- 小さな部品があります。口の中には絶対に入れてください。窒息などの危険があります。
- 誤飲の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。
- ビニール袋を頭から被ったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。
- 小さなお子様のいるご家庭では、お子様の手の届かないところへ保管し、お子様には絶対に与えないでください。

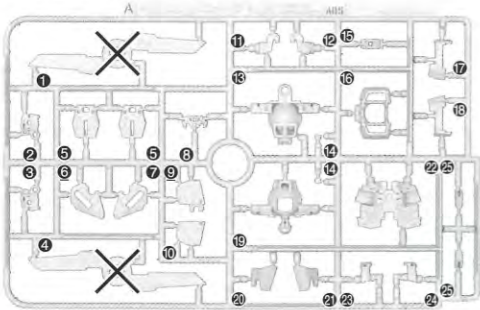
〈組み立てる時の注意〉

- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
 - 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。
 - 部品の加工の際の刃物、工具、塗料、接着剤などのご使用にあたっては、それぞれの取扱説明書をよく読んで正しく使用してください。
 - 部品の中には、やむをえず、とがった所があるものもありますが、気をつけて組み立ててください。
 - 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
- ※ABS部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。

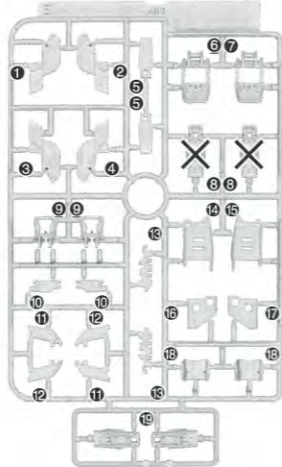
パーツリスト

(×印は使用しないパーツです。)

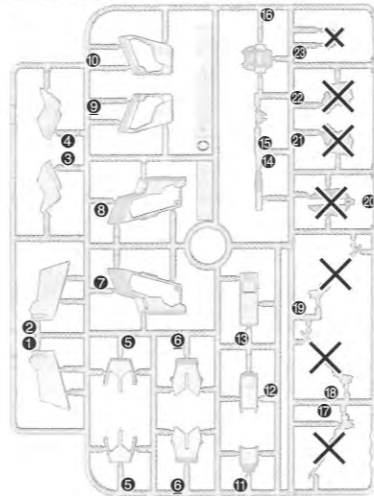
Aパーツ (ABS樹脂 : ABS)



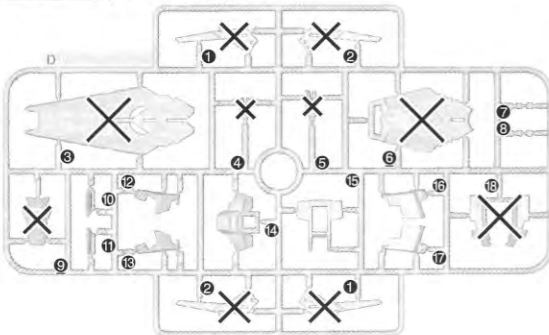
Bパーツ (ABS樹脂 : ABS)



Cパーツ (スチロール樹脂 : PS)



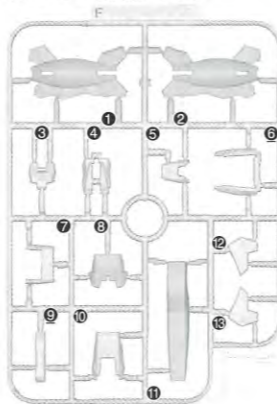
Dパーツ (スチロール樹脂 : PS)



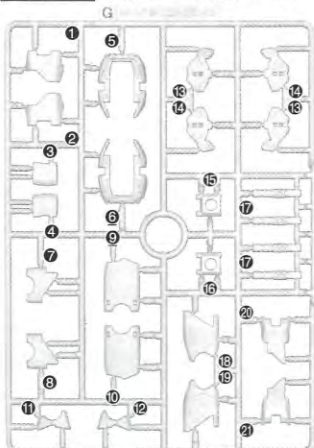
Eパーツ (×2)
(スチロール樹脂 : PS)



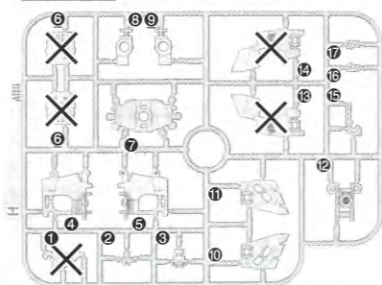
Fパーツ (×2)
(スチロール樹脂 : PS)



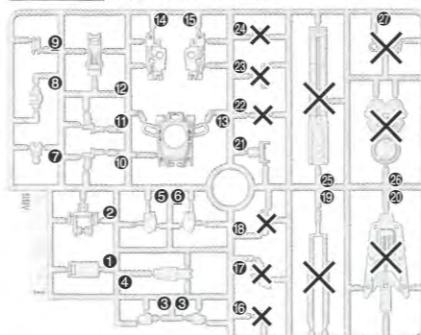
Gパーツ (スチロール樹脂 : PS)



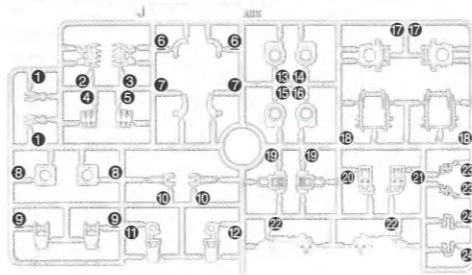
Hパーツ (ABS樹脂 : ABS)



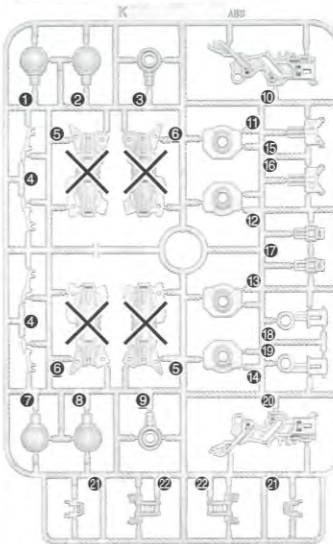
Iパーツ (ABS樹脂 : ABS)



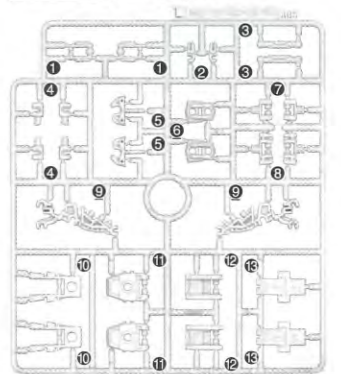
Jパーツ (ABS樹脂 : ABS)



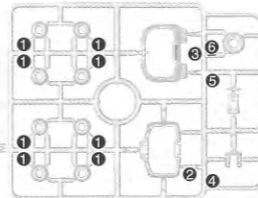
Kパーツ (ABS樹脂 : ABS)



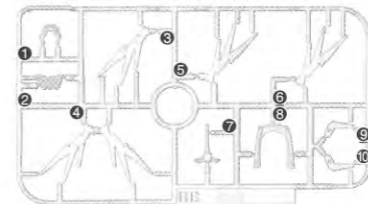
Lパーツ (ABS樹脂 : ABS)



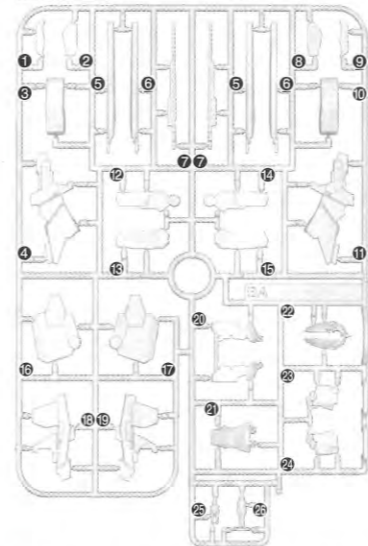
Mパーツ
(スチロール樹脂 : PS)



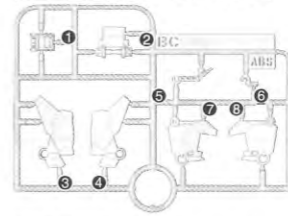
BBパーツ (スチロール樹脂 : PS)



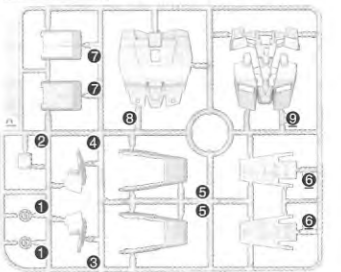
BAパーツ (スチロール樹脂 : PS)



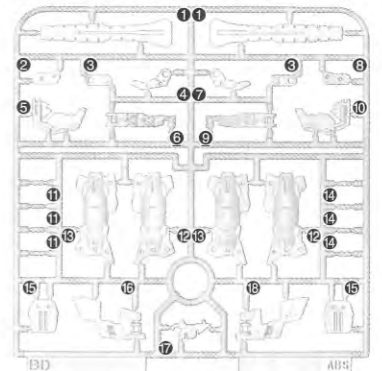
BCパーツ (ABS樹脂 : ABS)



Pパーツ (スチロール樹脂 : PS)



BDパーツ (ABS樹脂 : ABS)



SB1パーツ (スチロール樹脂 : PS)



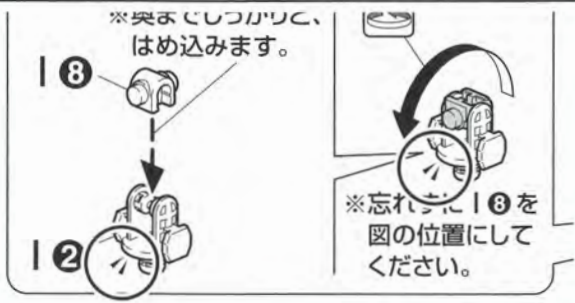
- カラーシール.....1枚
(カラーシール①、②は使用しません。)
- マーキングシール.....1枚
- ガンダムデカール.....1枚

※クリアパーツの中には、製造工程上気泡が入っているものがありますがご了承ください。

組み立て前の基本説明

部品の向きに注意してください

※組み立て図中にVのついている部品は、形状や向きに注意して組み立ててください。



ガンダムデカールの貼りかた

①ガンダムデカールは、転写するマークを保護シートと一緒にマークより大きめに切り出してください。

保護シート

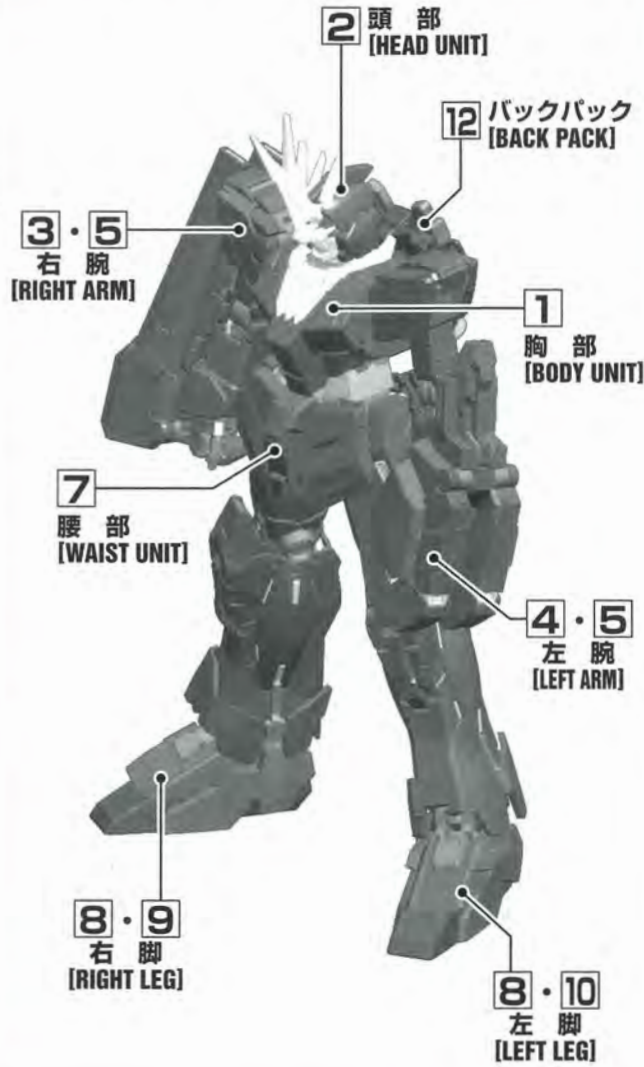


②保護シートをはがし、貼る位置を決めてから、すれないようにセロハンテープ等で固定し、マークの上からボールペン等の先端の丸い物でこすりつけて定着させます。

③シートを静かにはがし、デカールが定着していない部分が残った場合はシートを元に戻し、その部分を再度こすりつけます。

※デカールを貼り間違えた場合は、セロハンテープ等ではがしてください。

説明書をよく読んで完成させましょう



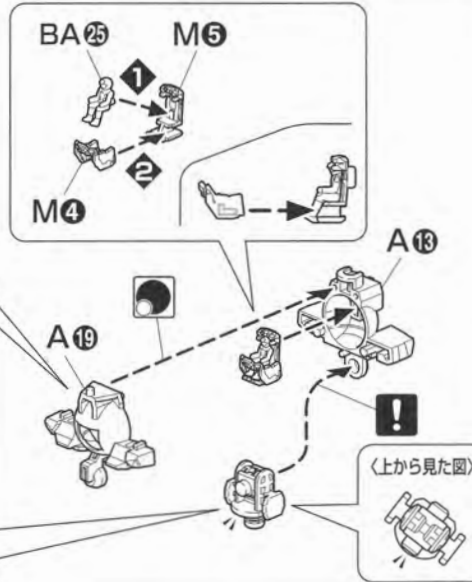
1 BODY UNIT

・組立1で使用するパーツ

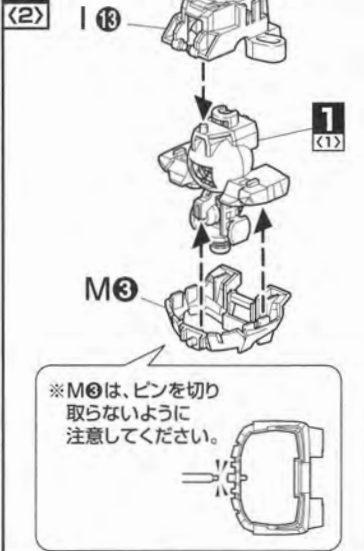


1 (胸部の組立)

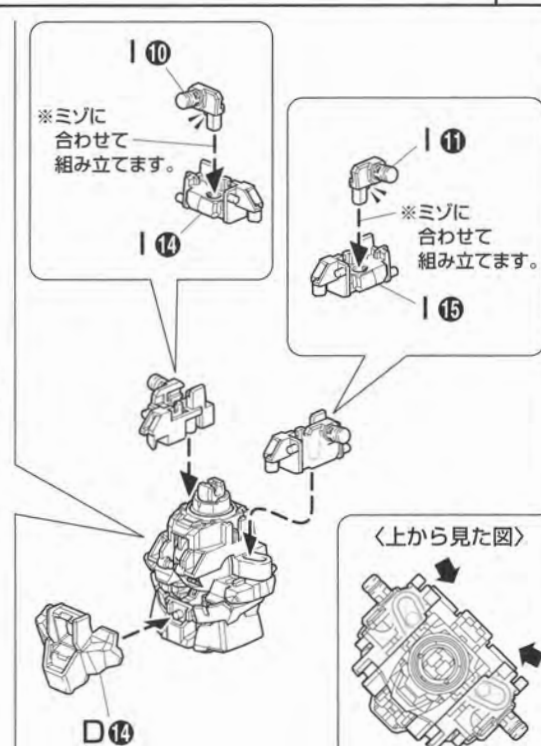
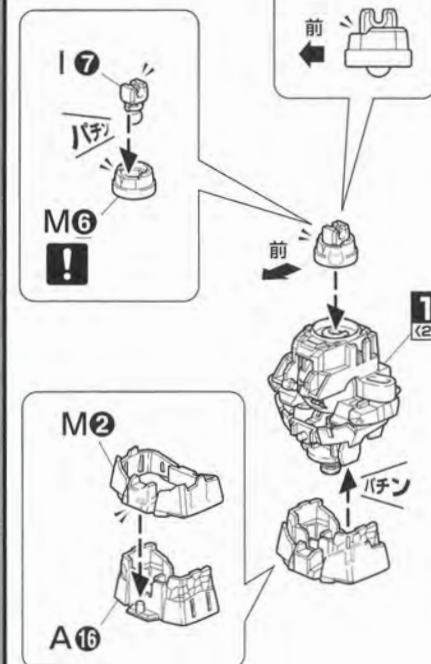
1 (1) BODY UNIT



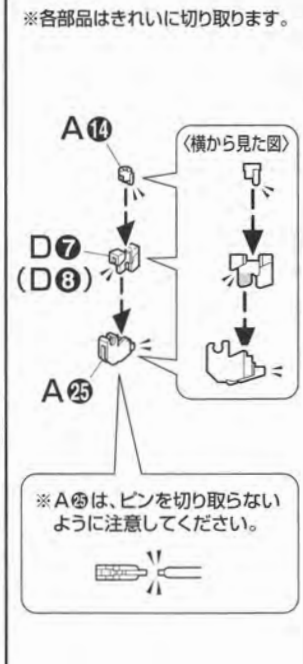
1 (2)



1 (3)



1 (4) x2



パーツの切り取りかた

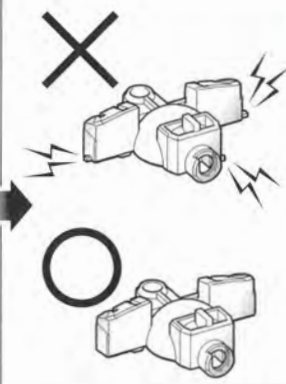
①まず、パーツから少し離れた位置にニッパーの刃を入れて切り取ります。



②パーツを切り離して持ちやすくしたところでゲートの処理に入ります。



③ニッパーの刃をパーツに密着させてゲートを切り取れば、きれいに仕上がります。



1 (5)

〈横から見た図〉

A20

D10

※きれいに切り取ります。

〈内側から見た図〉

〈横から見た図〉

A21

D11

※きれいに切り取ります。

〈内側から見た図〉

※の部分

1 (7)

BB2

BA21

※きれいに切り取ります。

I9

〈前から見た図〉

I12

ミソ

BB8

BA20

1

2

3

4

5

6

1 (6)

D16

D17

D10

I1

D12

D10

2 (4)

BB6

C14

BB9

BB10

BA22

BB7

BB6

※シールは先に貼ってください。

※切り取らないように注意してください。

2 (5)

BB9

BB10

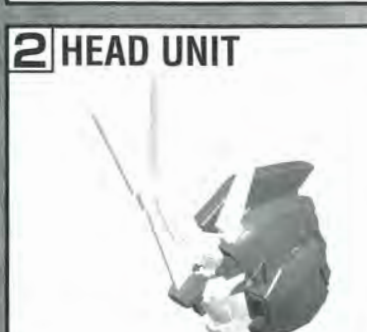
BA22

BB7

BA24

BA23

〈横から見た図〉



・組立2で使用するパーツ

A C H BA BB BD

・カラーシール

2 (頭部の組立)

(1) HEAD UNIT

BD17

H3

A8

H2

C15

2 (2)

〈横から見た図〉

A9

A2

※位置に注意してください。

C16

2 (3)

BB1

〈横から見た図〉

3 4 5 6 ARM UNIT

・組立3・4・5・6で使用するパーツ

B E (x2) G J BA BC BD

3 (右腕の組立)

(1) RIGHT ARM

J14

J12

J16

J20

J19

B9

J22

前

3 (2)

※E6は、突起部分を切り取らないように注意してください。

(ビーム・サーベル)

E6

G17

B10

J22

※きれいに切り取ります。

G16

E9

3 (1)

3 (3)

E7

E6

3 (4)

BC6

BC2

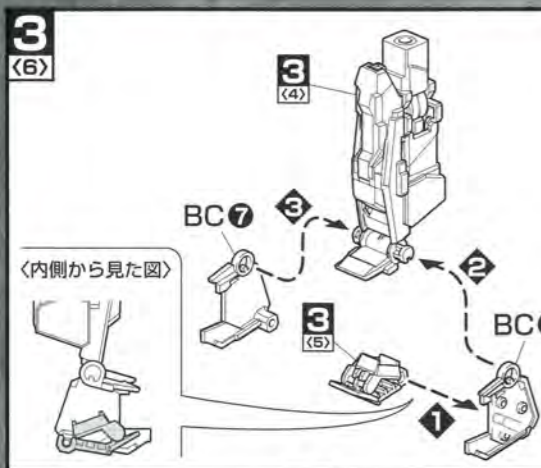
BA19

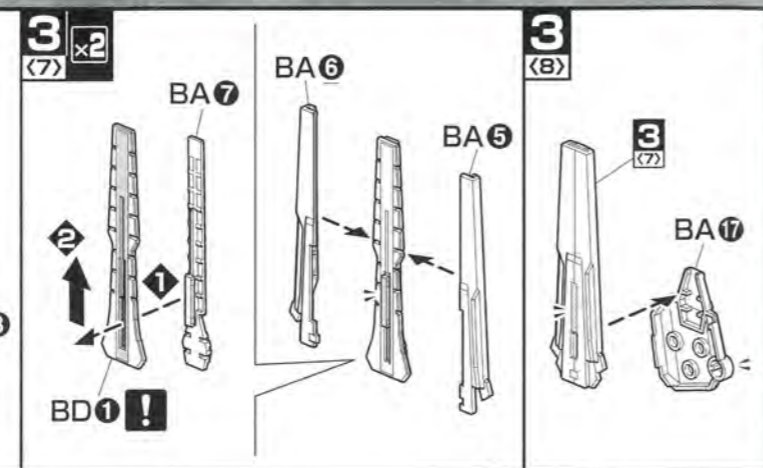
BA18

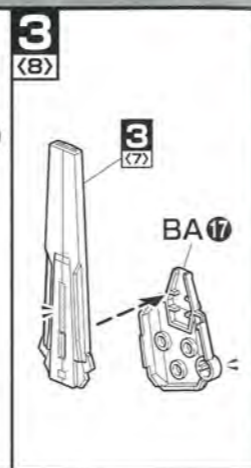
BC1

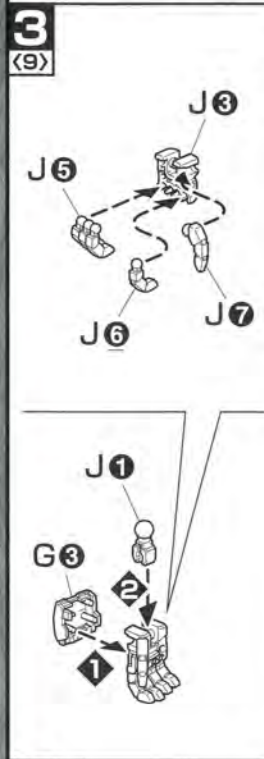
BC5

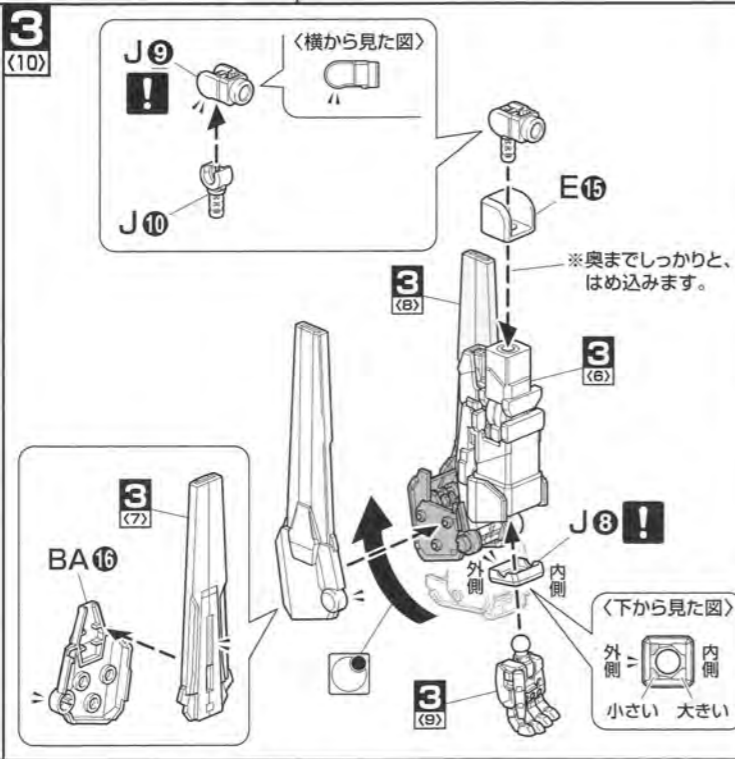
〈完成図〉

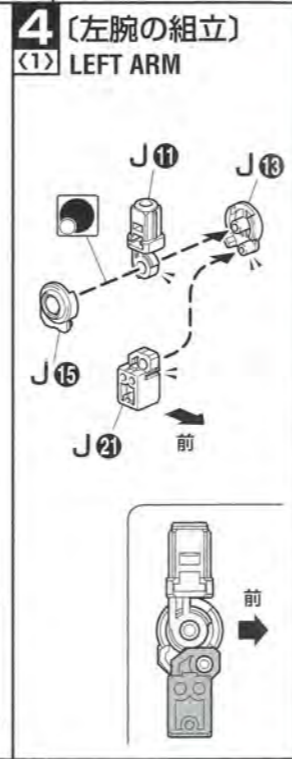
3 (6) 

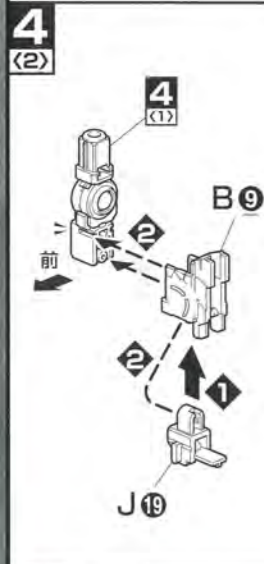
3 (7) 

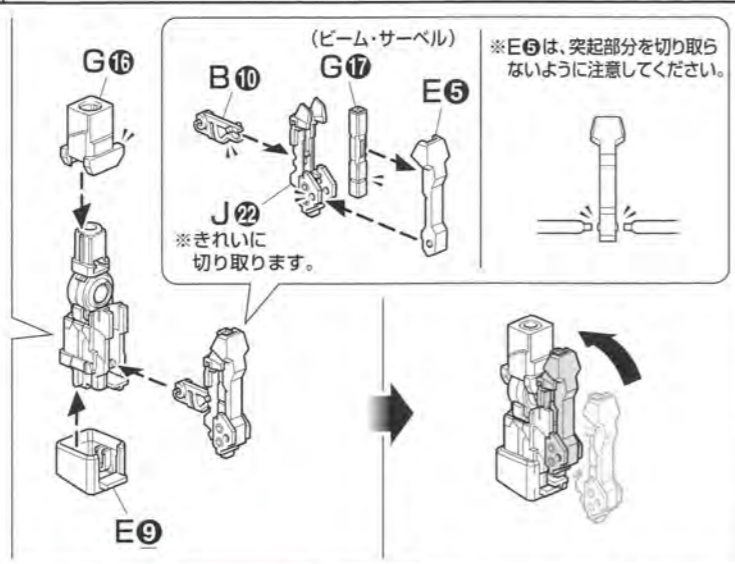
3 (8) 

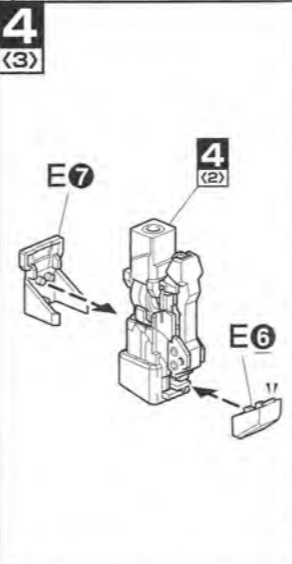
3 (9) 

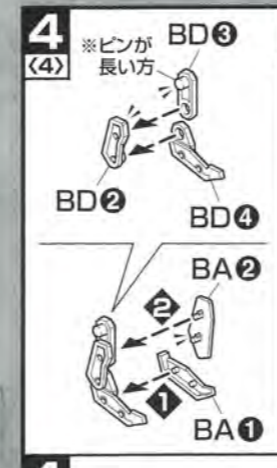
3 (10) 


4 (11) LEFT ARM 

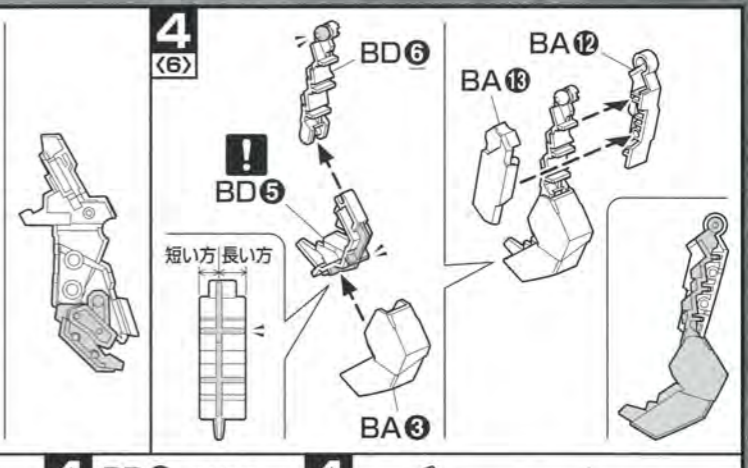
4 (2) 

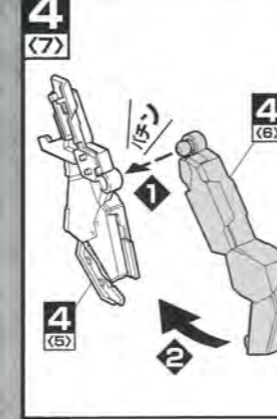
4 (3) 

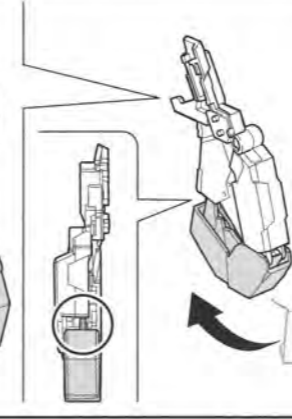
4 (4) 

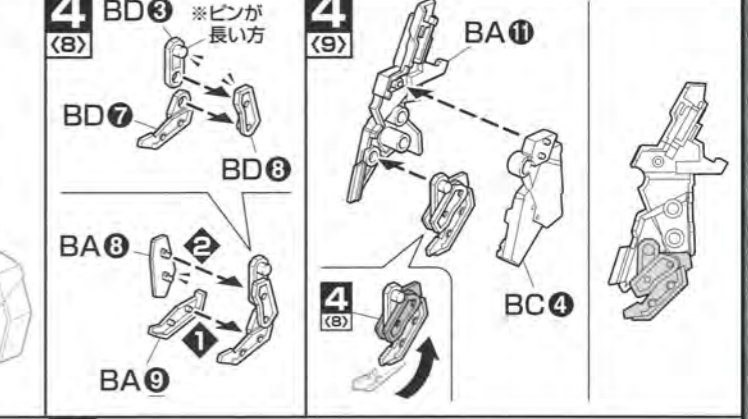
4 (4) 


4 (5) 

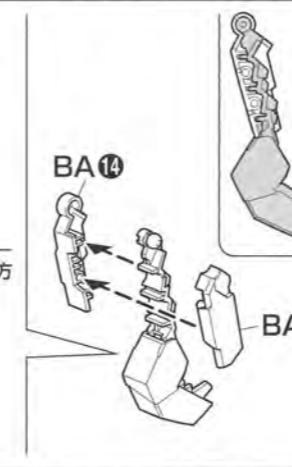
4 (6) 

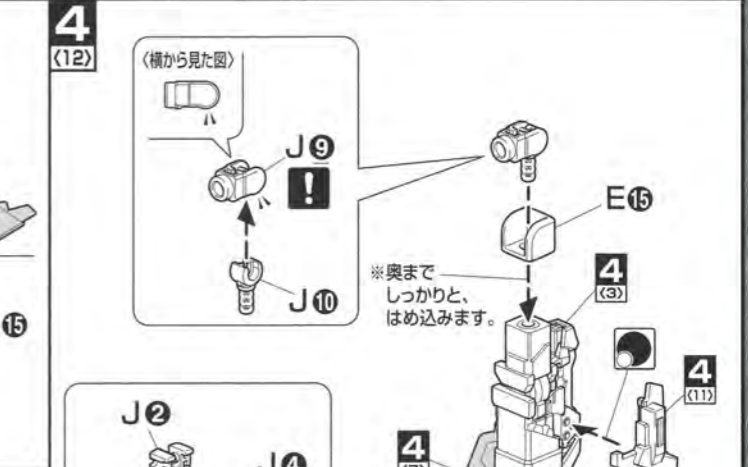
4 (7) 

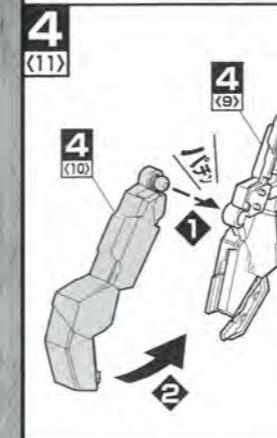
4 (8) 

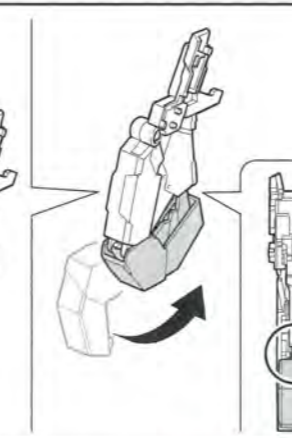
4 (9) 

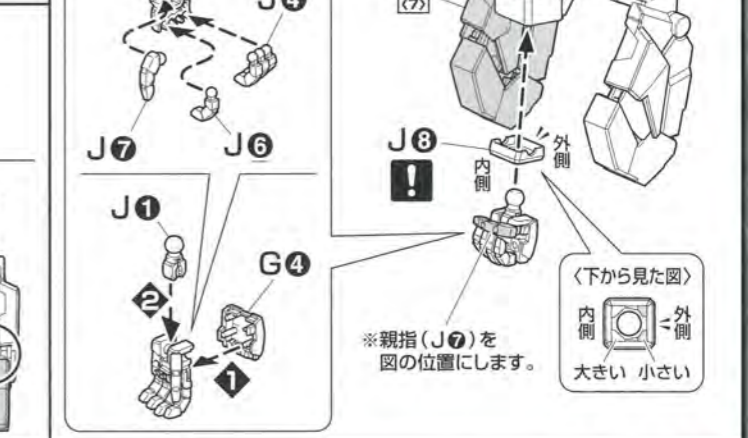
4 (10) 

4 (11) 

4 (12) 

4 (11) 

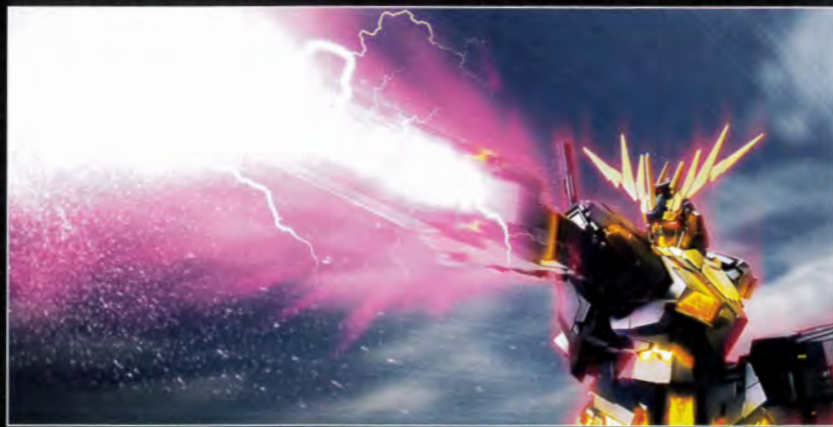
4 (12) 

4 (13) 

U.C.0096 THE La+ MEMORY



と言えた。変形の残響が消え去る間もなく、左腕が轟んだのだ。周辺空間が歪んだように見えたそれは、展開出現した4本の爪による超振動が生み出したものであった。左腕はえも言われぬ音を発し続けながら、初見にもあきらかに破壊用途とわかる印象を与え——停止した。「VN終了。サプレッション・コントロール良好、本体への影響も認められず。プログラムはBSに移行、ターゲット射出」右腕が鎌首をもたげようようにゆらりと上がり、その動作と相反して腕部ユニットが高速に展開する。左腕とはまた違う長尺のシルエットを形成していたが、いずれにする人らしからぬ姿を《バンシィ》にもたらししていることに間違いはない。眼前の小型ターゲットは、通常のロックオンでは捉えきれぬほどに無作為な空中機動を続けていたが、二枚のフィンからなるユニットの中央から放たれた光の奔流は、初めからそこへたどり着くことを知っていたかのようにターゲットを飲み込む。「素晴らしい。やはり連邦宇宙軍の再編計画に、UC計画は欠かせないものですね、アルベルトさん」視察に来ていた連邦の高官らしき男に声をかけられた男は、肥え太った頬を緩ませつつ答える。「今回はテストパイロットによる稼働試験でしたが、サイコミュに完全対応できる“検体”が2号機に搭乗すれば、さらにご満足いただけるかと——」自ら口にしながら、“検体”という言葉に違和感を覚えてしまったアルベルトの目は、笑っていなかった。



※画像はイメージです。

「可能性」という「幻想」を無慈悲に打ち砕く爪

U.C.0096年。北米はジョージア州とサウスカロライナ州の境にある、クラークヒル湖の畔に位置するニュータイプ研究所。所在地名からオーガスタ研の略称で知られるそこは、地球連邦軍の施設一覧から削除されて久しいはずだった。空き家になった建物群の奥、人目に隠れるように設置された広大な実験場には機械の巨人が屹立し、その周辺をスタッフらしき人々が慌ただしく動いている。彼らから《バンシィ》と呼ばれているMSは、両腕に装着された大型ユニットも含めて全ての装甲が黒く、その隙間からは金色の輝きを放っていた。「2号機の疑似NT-D、許容範囲内で維持。続けてアームド・アーマーの稼働テストを開始——VNどうぞ」指示に従う《バンシィ》がボクシンググローブを想起させる左腕を突き出せば、一瞬の全周音と共に塊から獣の手へと形状変化を遂げている。まるで巧速な手品を披露しているように見えたが、その本番はこれから

PAINTING (塗装)

RX-0 ユニコーンガンダム2号機 バンシィ 指定色

- 本体などの塗装色
ブラック(40%) + ブルーグレー(30%) + ブルー(20%) + パープル(10%)
- ツノ、襟などの塗装色
下地にゴールド(100%) + クリアイエロー(100%)
- 頭部カメラアイの塗装色
下地にシルバー(100%) + クリアレッド(100%)

※よりリアルに仕上げたい方は、下の基本色をご覧ください。※塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。※カラー配合は参考値であり、画像とカラーガイドの色は異なる場合があります。

※ABS部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗料や溶剤のつけ過ぎに注意しましょう。特に、関節等可動部分、部品の着脱等のハメコミ部分に塗料や溶剤がつくと、破損したり、可動できなくなる恐れがあります。

- 腹部などの塗装色
グレー(80%) + ブラック(20%)
- バックパックなどの塗装色
ブラック(100%)
- パーニアなどの塗装色
ニュートラルグレー(90%) + ブルーグレー(10%)

FIGURE マリーダ・クルス

- ノーマルスーツ 運転部の塗装色
ブルー(50%) + パープル(40%) + ブラック(10%)
- ノーマルスーツ イエロー部の塗装色
オレンジイエロー(60%) + ホワイト(40%)
- ノーマルスーツ ブーツの塗装色
すみれ色(90%) + ブラック(10%)
- ノーマルスーツ グレー部の塗装色
グレー(100%)
- ヘルメット ブラック部の塗装色
ブラック(100%)
- ヘルメット パイザー上 オレンジ部の塗装色
オレンジ(100%)
- ヘルメット パイザー下部の塗装色
ホワイト(40%) + シャンレッド(30%) + オレンジ(30%)



ワンポイントステップ ~One point step~

スミ入れしてみよう!

ガンダムマーカー/スミ入れ用(別売り)などを使用して、キットのスジ彫りを塗装することで、立体感、リアル感が増します。スミ入れるだけで見違えるような仕上がりになります。



[before]

[after]

MECHANISM

ARMED ARMOR BS



サイコフレーム同士が生み出す共鳴性に着目した技術者によって開発された増加サイコフレーム兵装、アームド・アーマーシリーズのひとつ。内装したセンサーユニットから得られた空間データをサイコミュで搭乗者に伝達し、その感応波をフィン形状のビーム偏光器と連動させることによって、高精度の「予測照準」を可能とした射撃兵器。なお、アームド・アーマーはNT-D発動前、いわゆるユニコーンモード時においても全ての機能が使用可能である。



搭乗者の感応波を受信した際にみられるサイコフレームの大幅な強度向上、いわゆる強靱性のみならずに注力して開発された増加サイコフレーム兵装。外装にはコーティングが施されており、通常のシールドと変わらない対ビーム性能を持つ。質量兵器としても極めて優秀だが、その真価はサイコフレームを基部とする4本のクローユニットが展開した際に発揮される。黄金の爪は、あらゆる対象を破砕する「超振動」効果を生み出すのである。

ARMED ARMOR VN



HEAD UNIT



本機の特徴ともいえるユニコーンモード時の頭部中央に配されたブレードアンテナは、敵性サイコミュMSが発する感応波を受信することに重点が置かれた一方、デストロイモードへの移行時にはアンテナがV字に割れ、送信能力が飛躍的に高まる仕様となっている。これは相手のサイコミュ装置を支配下に置く「サイコミュ・ジャック」機能を効果的にを行うための、必然性を持った変形なのである。また、その際にフェイスカバーが展開し、いわゆる《ガンダム》フェイスがあらわになる事象については、連邦軍の再編に併せてニュータイプ神話にまみれたジョンを根絶する「UC計画」——その象徴として相応しいモチーフに、連邦の歴史において勝利の象徴でもあった「ガンダム・タイプ」が採用されることに異論はなく、ある意味これも必然から来たものとも言えよう。

フルサイコフレームが共鳴する…“バンシィ”の機体の流れを汲むMSをMGで検証せよ!!



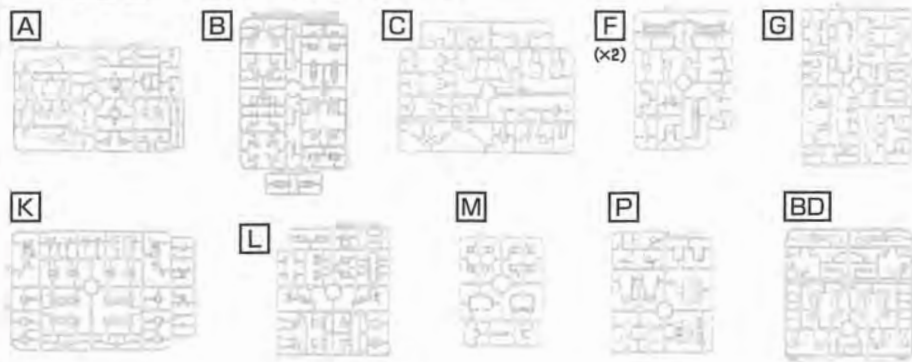
ユニコーンガンダム(別売り)
純白に輝く機体に頭部一本角が特徴。バンシィ同様、デストロイモードへ変身する。

フルアーマーユニコーンガンダム(Ver.Ka)(別売り)
小説版「機動戦士ガンダムUC」の終盤に登場した機体をMG化。数多くの武装を満載で再現。

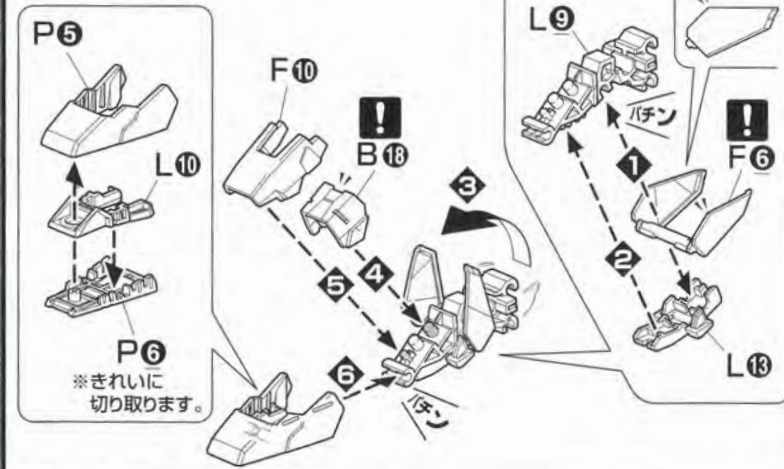
シナンジュ(Ver.Ka)(別売り)
ユニコーンの兄妹機とも言える機体。全身の有機的フォルムを完全再現。

8 9 10 11 LEG UNIT

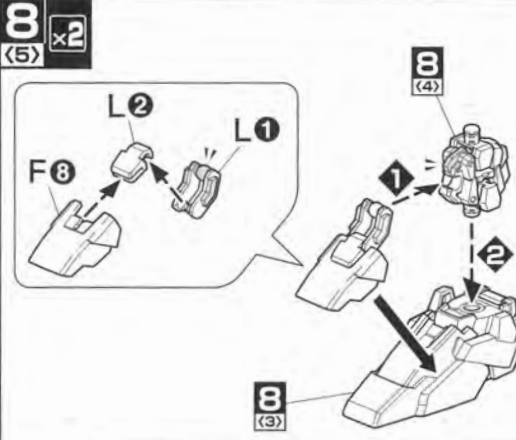
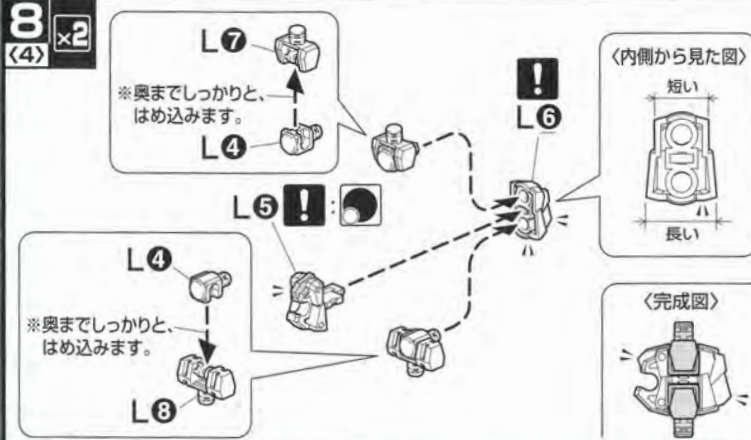
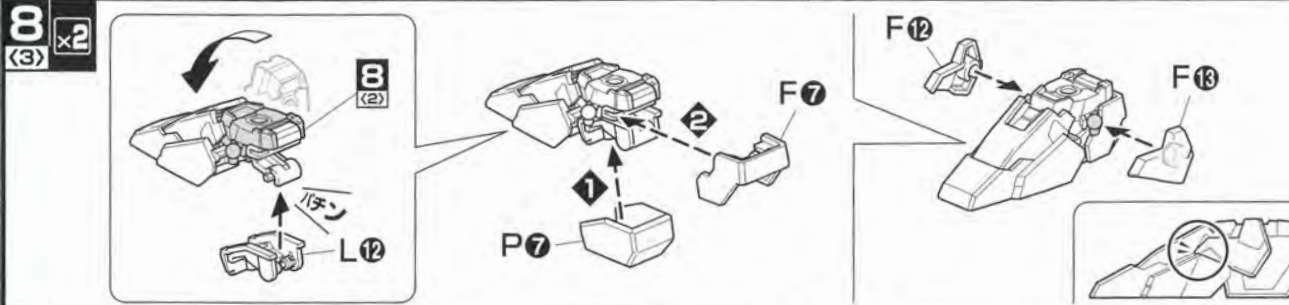
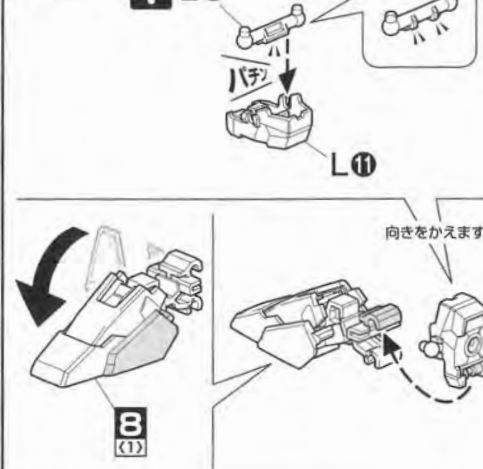
・組立8・9・10・11で使用するパーツ



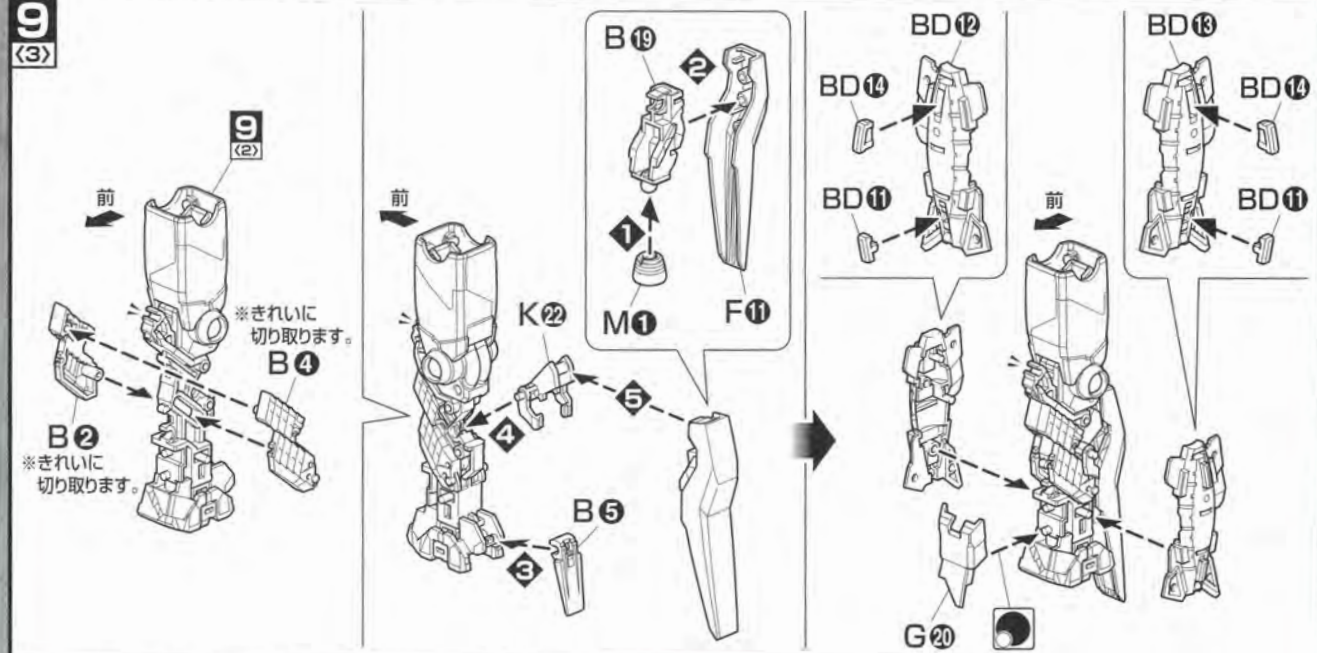
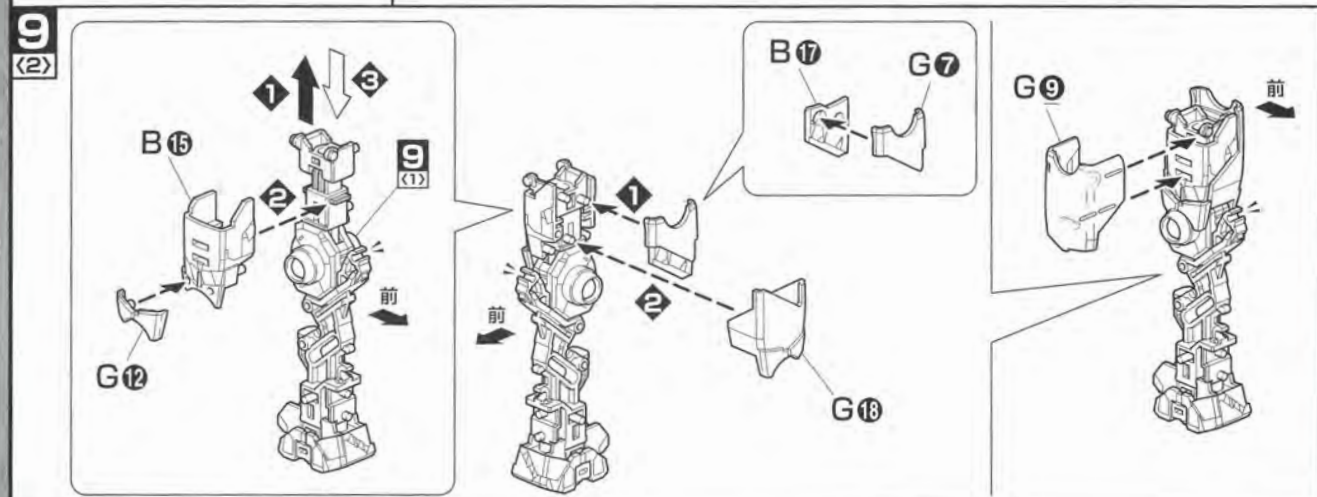
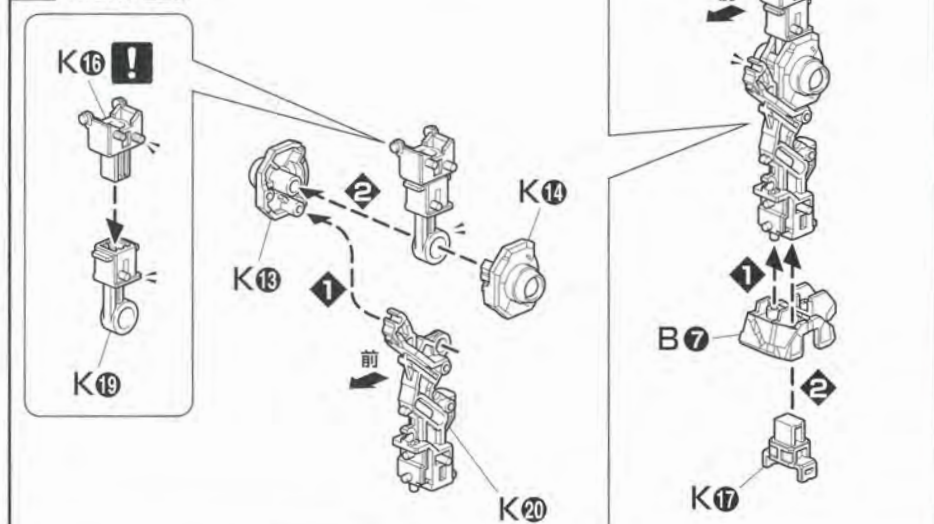
8 (1) x2 〔脚部の組立〕
LEG UNIT

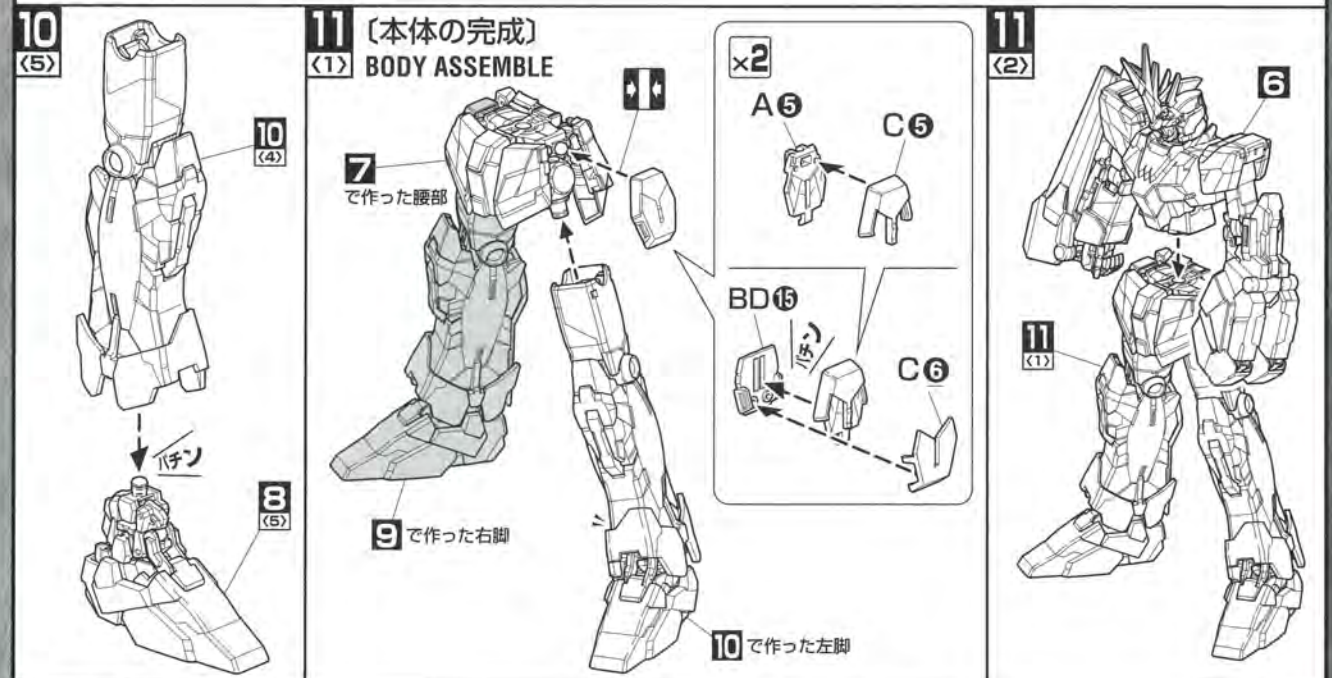
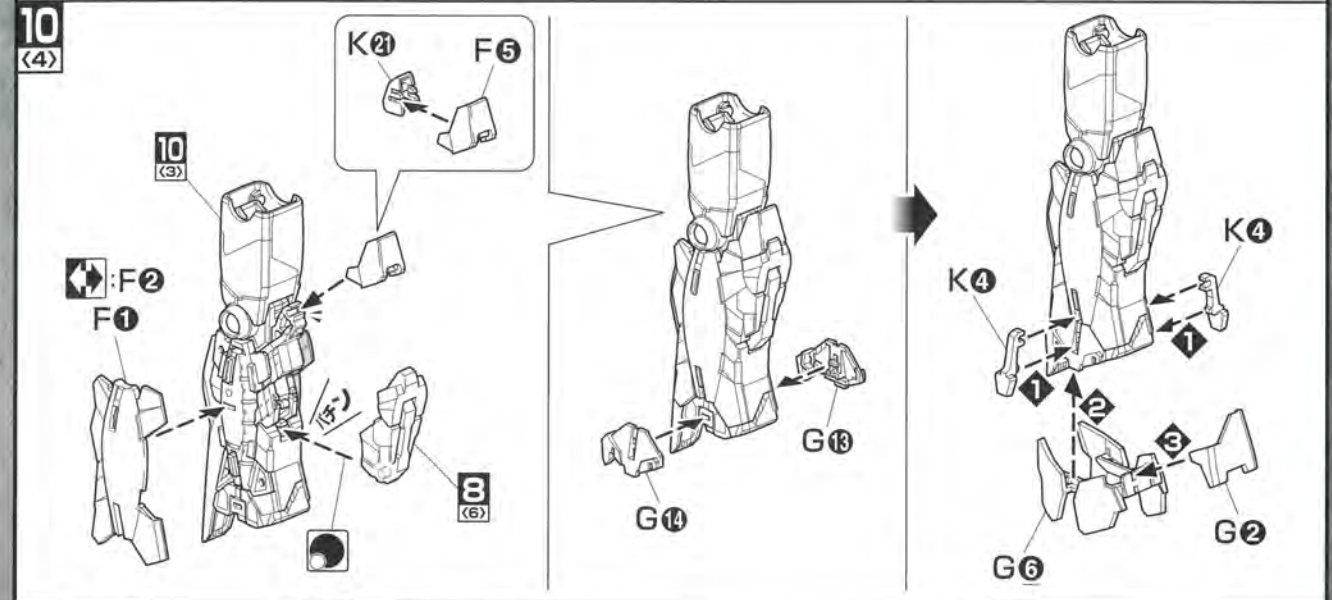
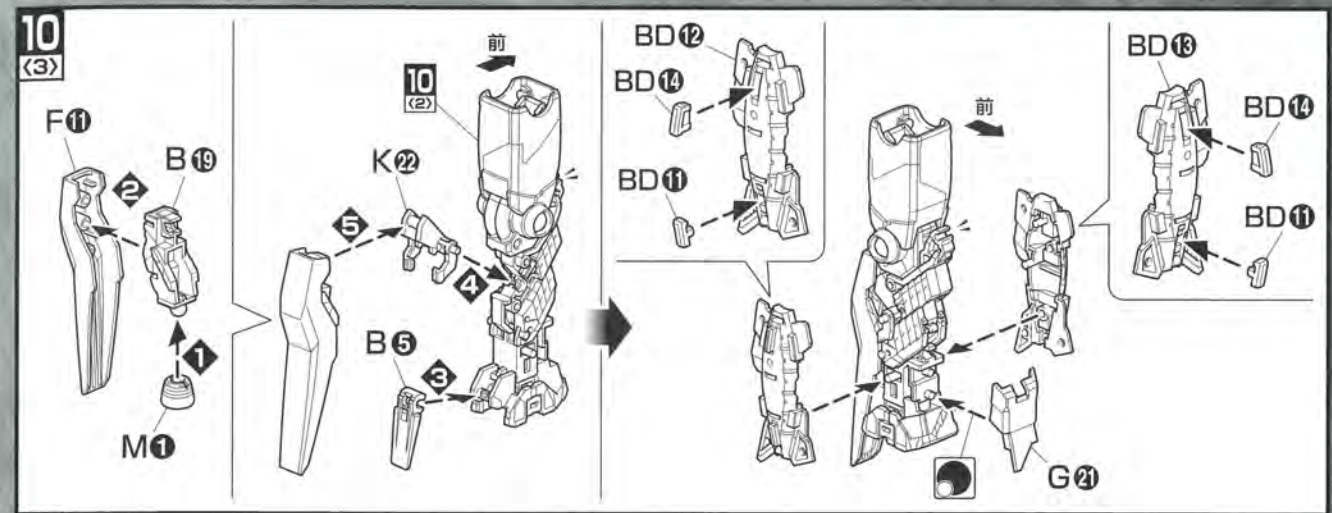
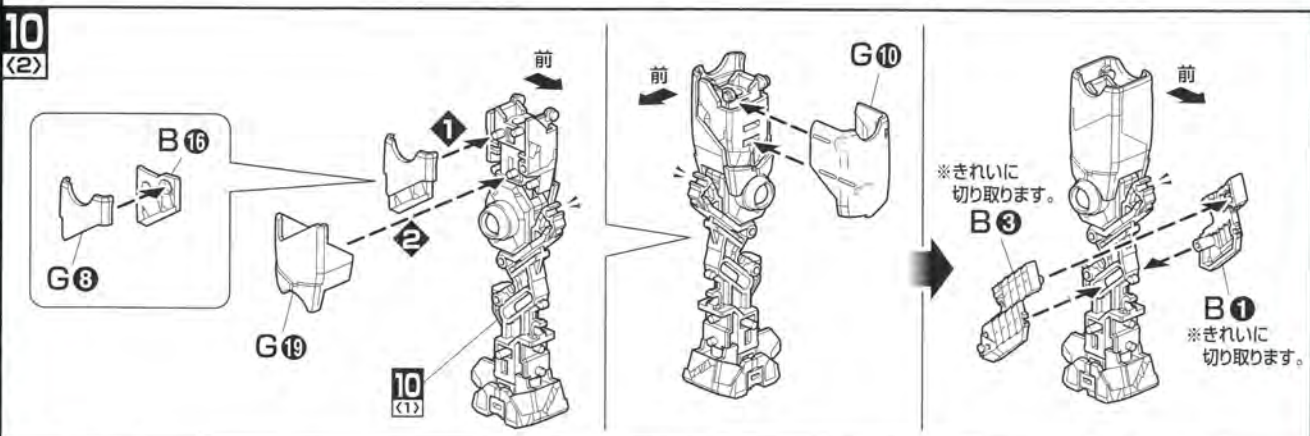
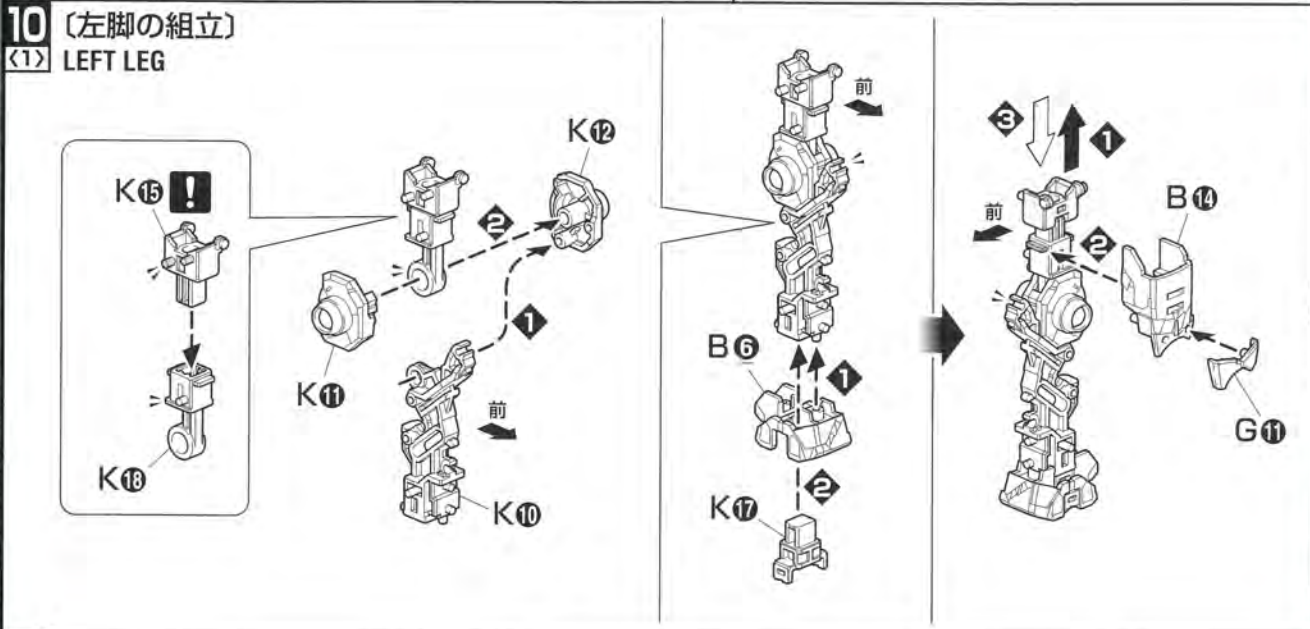
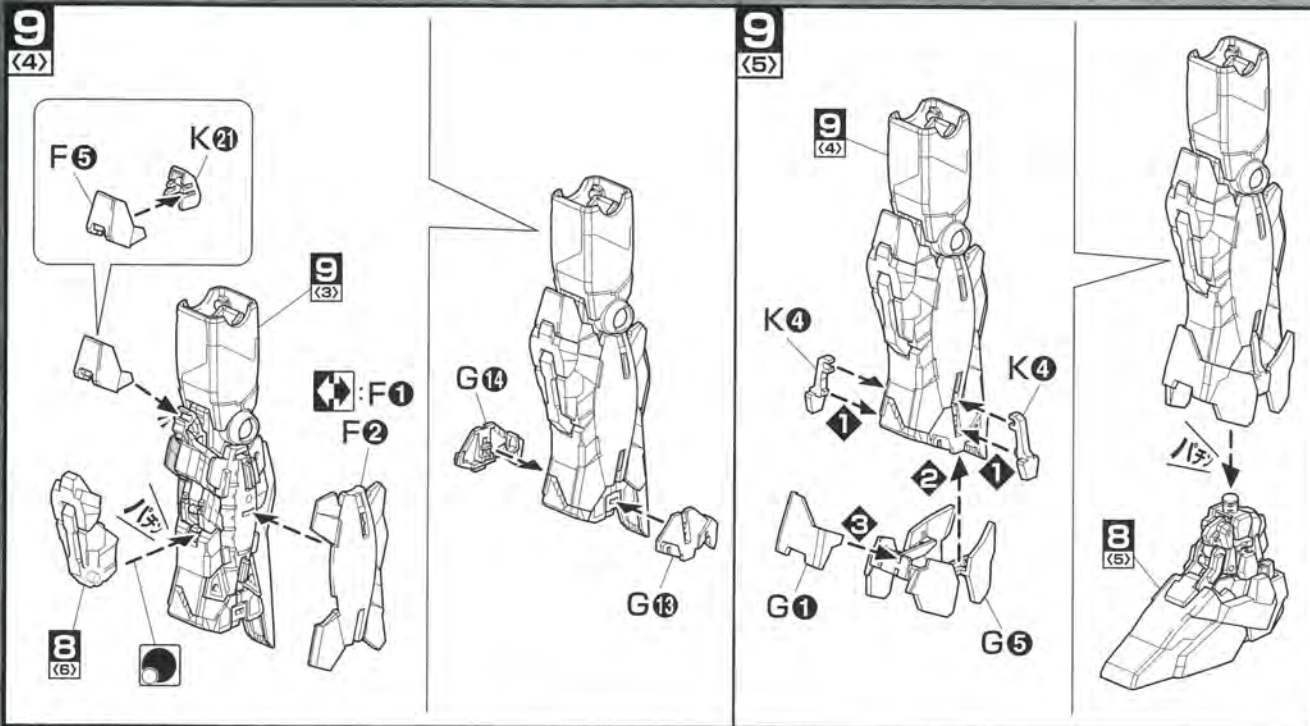


8 (2) x2



9 (1) 〔右脚の組立〕
RIGHT LEG





12 BACK PACK UNIT

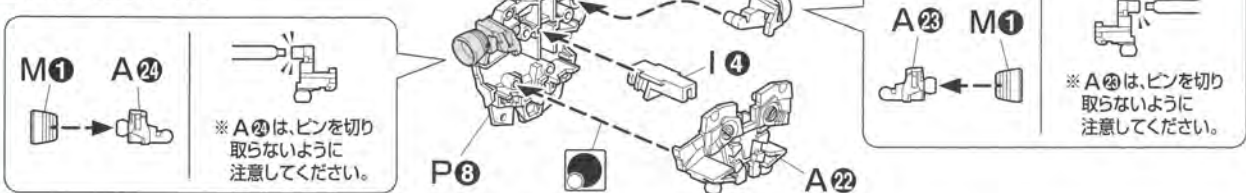


・組立12・13で使用するパーツ



12 (バックパックの組立)

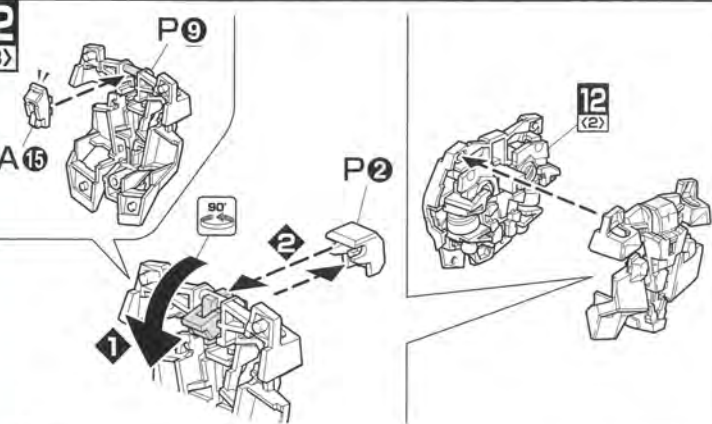
(1) BACK PACK UNIT



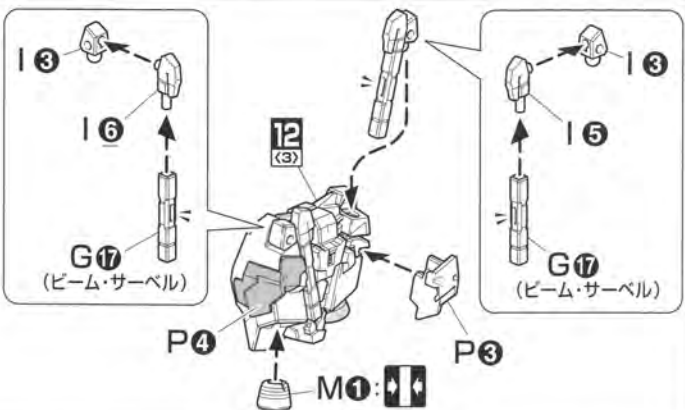
(2)



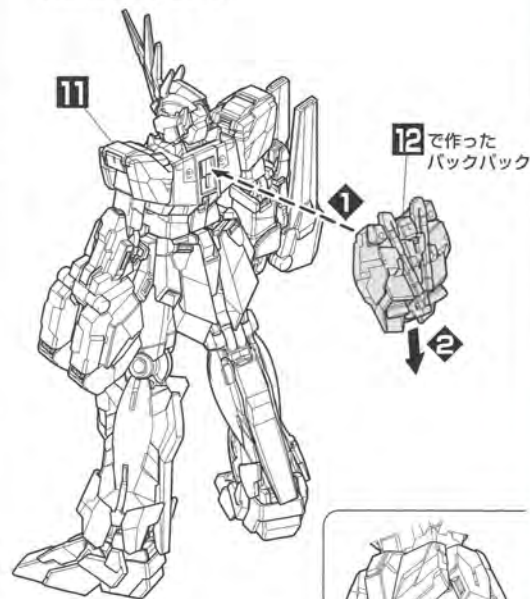
(3)



(4)



13 (完成) FINAL ASSEMBLE



※BAは好みの場所に飾ってください。

＜コックピットハッチの開け方＞

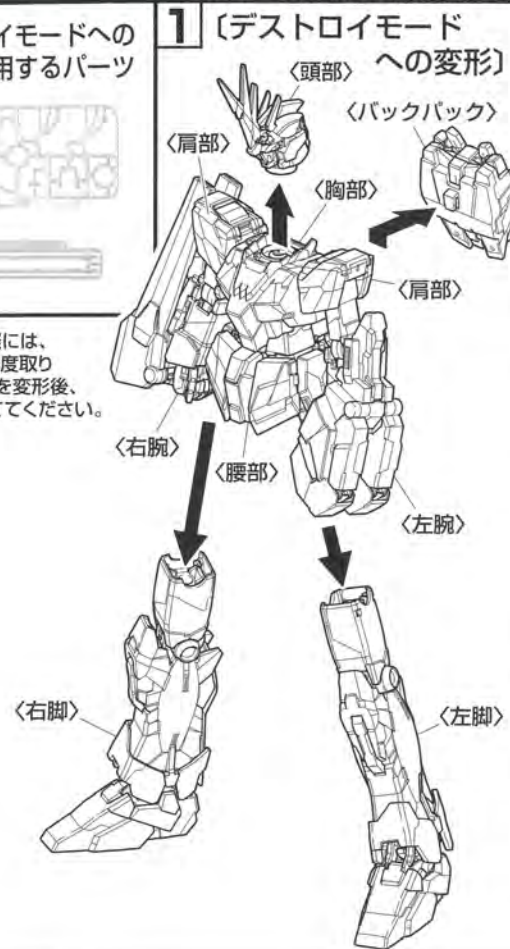


※イラストは、変形説明のため、一部簡略化しています。

・デストロイモードへの変形で使用するパーツ

BB

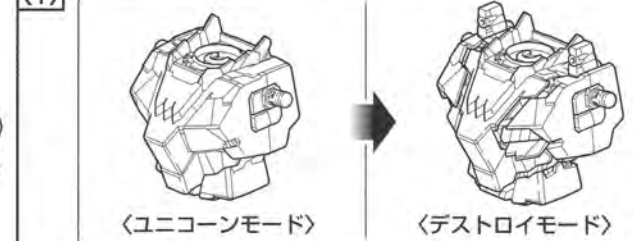
SB1



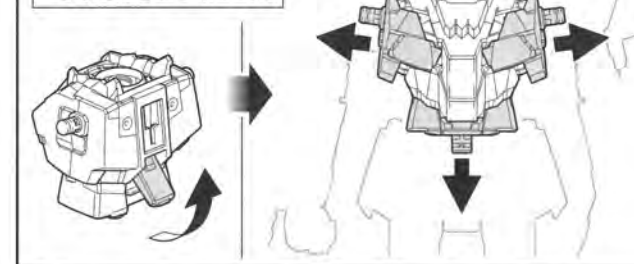
※変形させる際には、図のように一度取り外し、各部分を変形後、再度組み立ててください。

2 (胸部の変形)

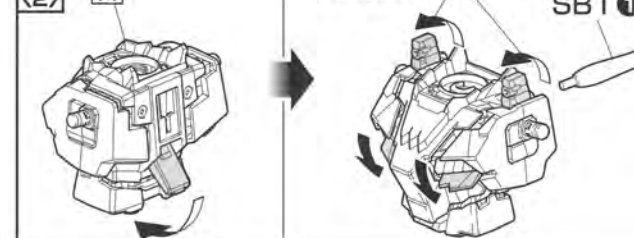
(1)



※両腕と腰部は取り付けたまま変形させてください。

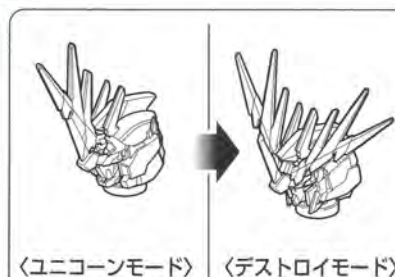


2 (2)

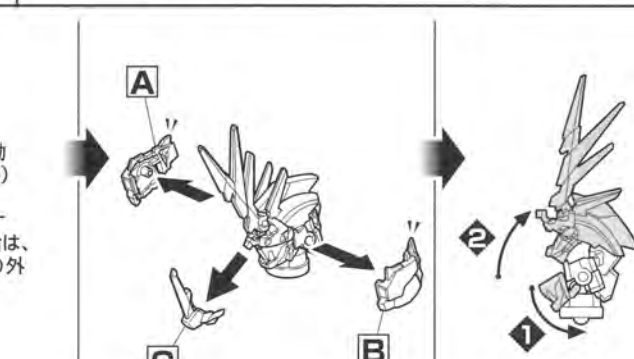


3 (頭部の変形)

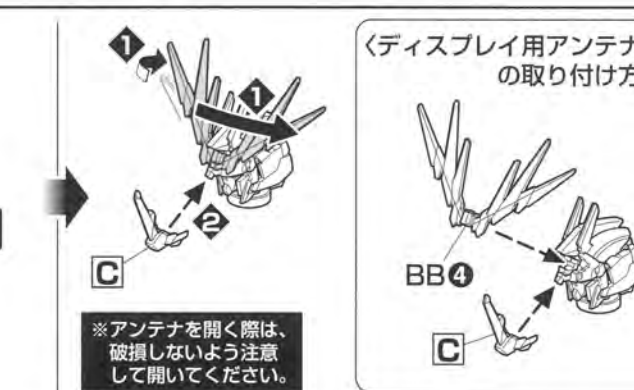
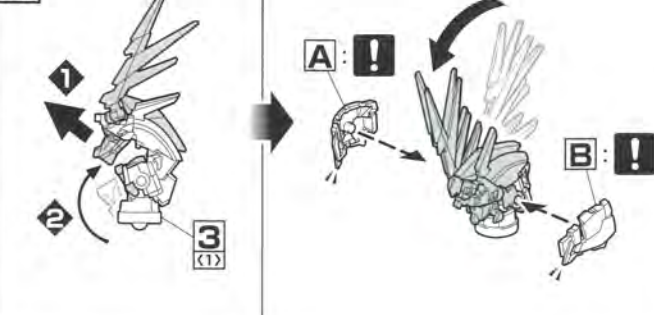
(1)



※変形させる場合は、可動アンテナ (BB5・BB6) に付け替えてください。ディスプレイ用アンテナ (BB4) を使用する場合は、どちらのアンテナも取り外しておいてください。



3 (2)

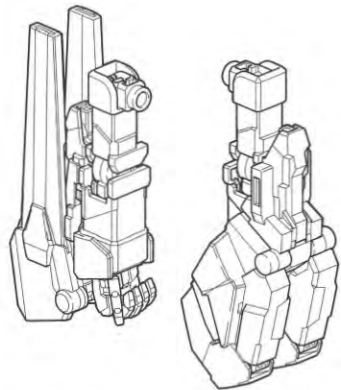


※アンテナを開く際は、破損しないよう注意して開いてください。

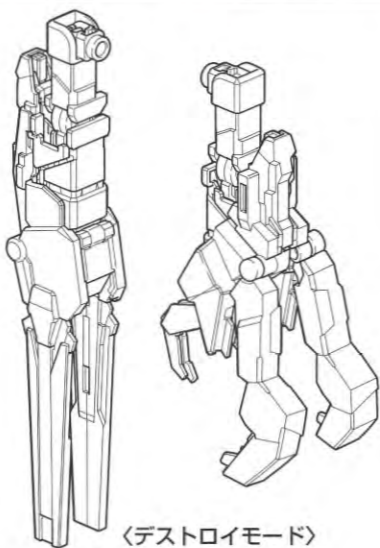
※イラストは、変形説明のため、一部簡略化しています。

4 〔腕部の変形〕

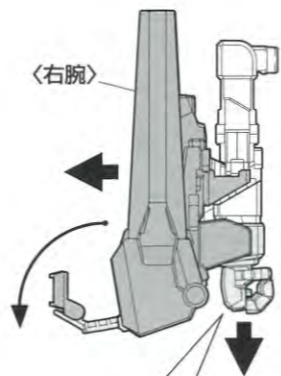
〔1〕



〈ユニコーンモード〉



〈デストロイモード〉



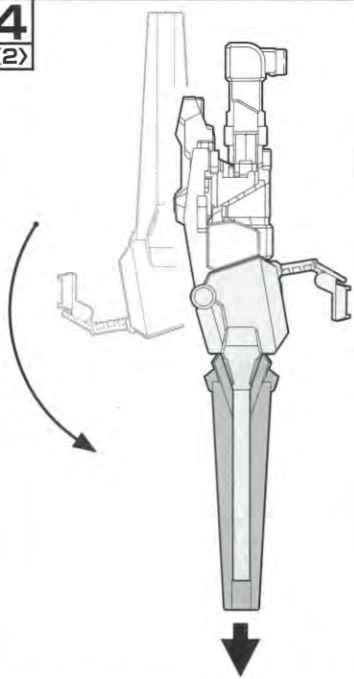
〈右腕〉



※親指(J7)を
図の位置にします。

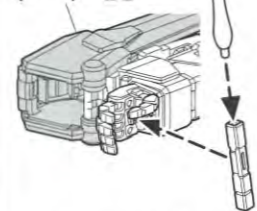
4 〔2〕

〔2〕



SB1 ①

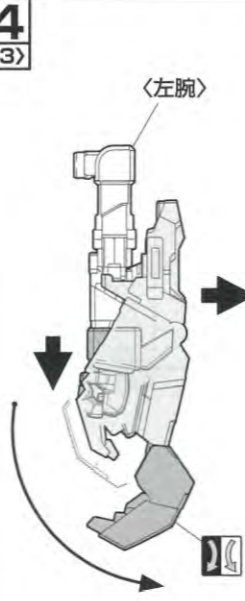
アームド・
アーマーBS



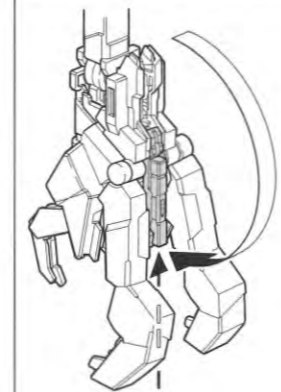
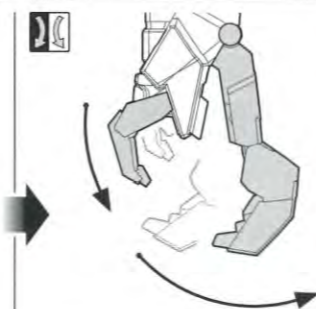
※ビーム・サーベルを持たせる
場合はアームド・アーマーBSは
収納しておきます。

4 〔3〕

〔3〕

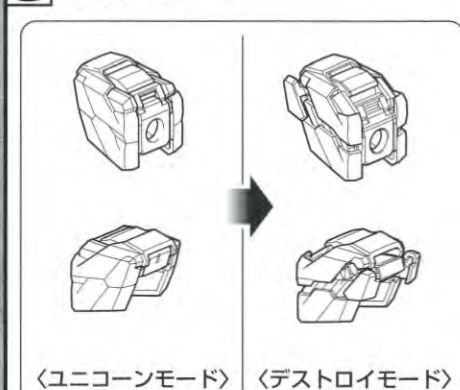


〈左腕〉

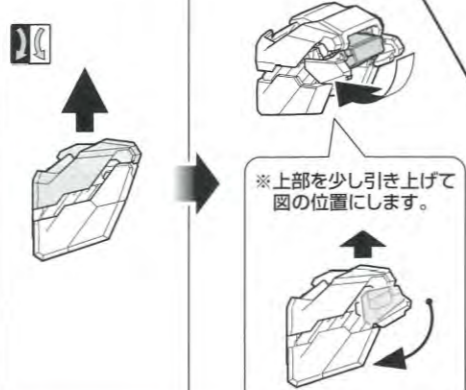


※右腕も同様に
可動させます。

5 〔肩部の変形〕

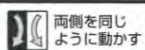


〈ユニコーンモード〉 〈デストロイモード〉



※上部を少し引き上げて
図の位置にします。

※組立図中の
記号説明



両側を同じ
ように動かす

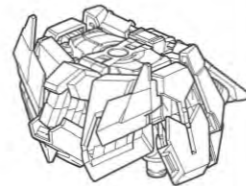
※イラストは、変形説明のため、一部簡略化しています。

6 〔腰部の変形〕

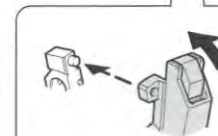
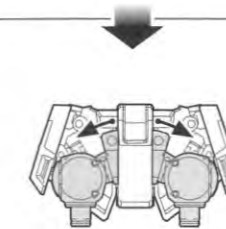
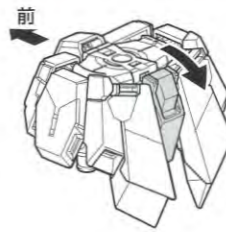
〔1〕



〈ユニコーンモード〉

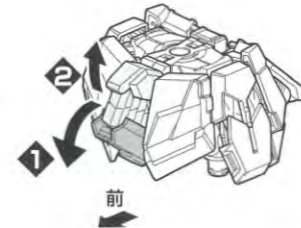
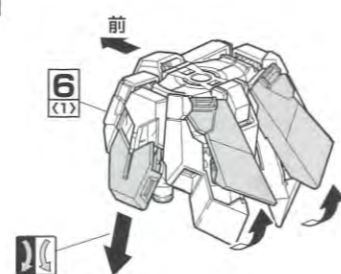


〈デストロイモード〉



6 〔2〕

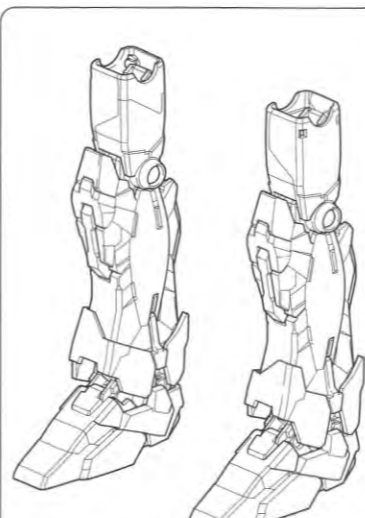
〔2〕



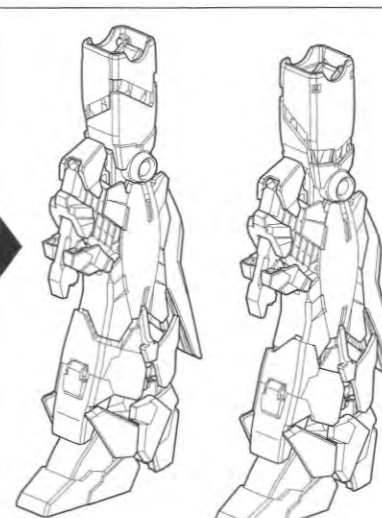
7 〔脚部の変形〕

〔1〕

〔両脚動かす〕



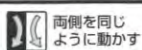
〈ユニコーンモード〉



〈デストロイモード〉



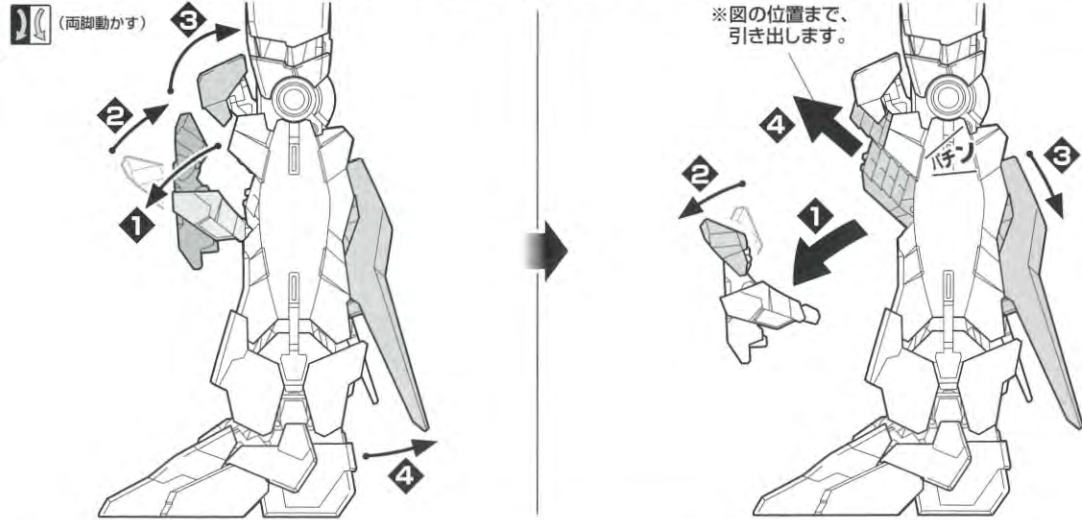
※組立図中の
記号説明



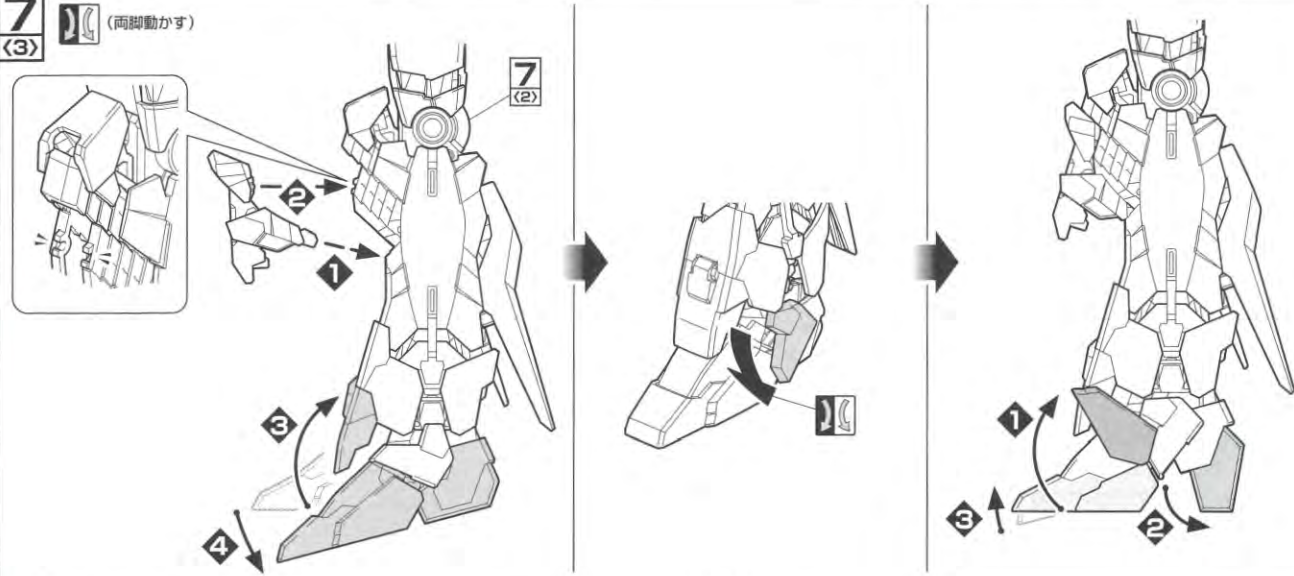
両側を同じ
ように動かす

※イラストは、変形説明のため、一部簡略化しています。

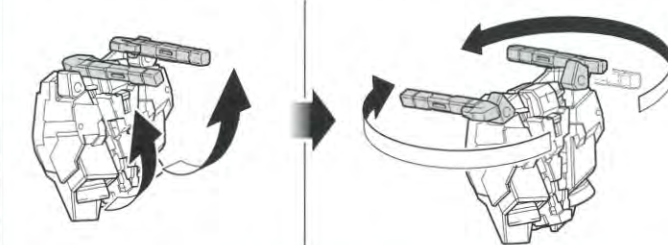
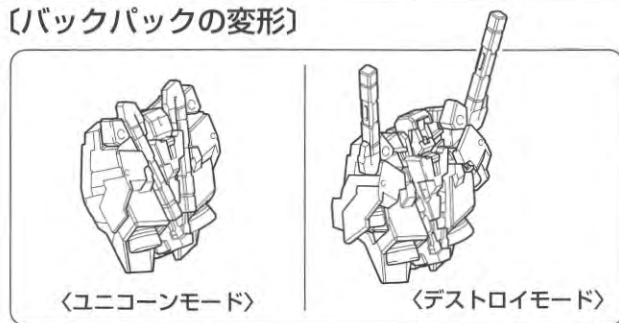
7
(2)



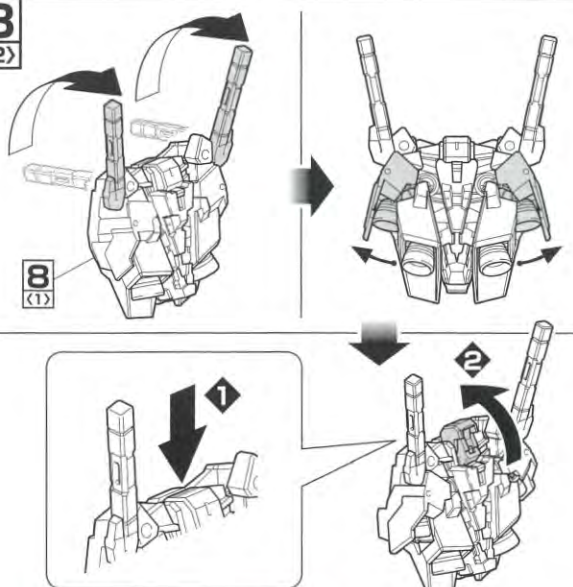
7
(3)



8
(1)



8
(2)



Seal

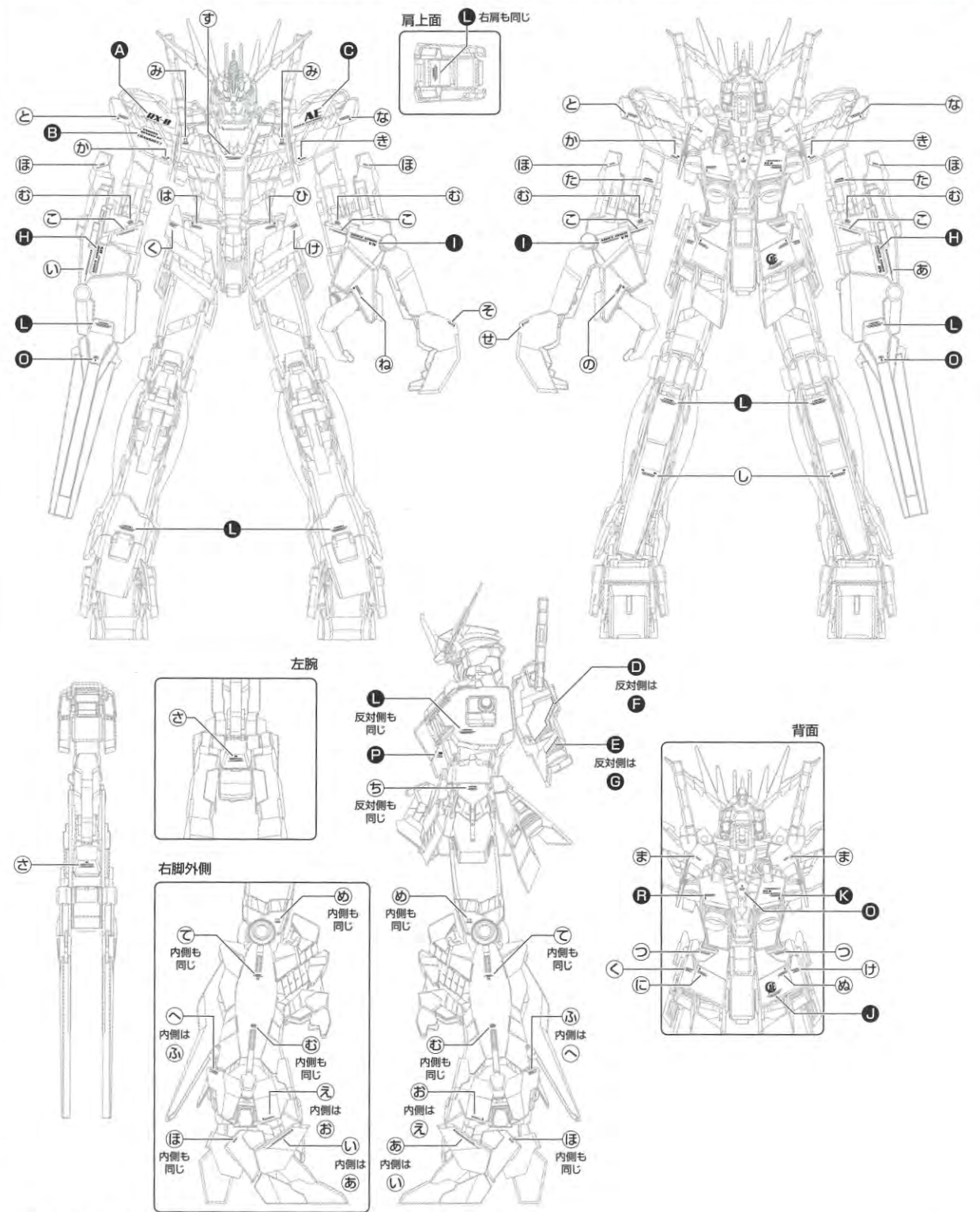
下の図を見て、マーキングシールやガンダムデカールの貼る位置を確認してください。

【ガンダムデカールの貼りかた】 ※P6のガンダムデカールの貼り方を参考に

1. 転写するマークを大きめに切ります。
2. 転写する場所に軽く押さえ、ボールペン等の先の丸い物で上から軽くこすりつけます。
3. シート部分を静かにはがし、転写していない部分があれば、もう一度転写していない部分をこすりつけます。

マーキングシールは「ひらがな」、ガンダムデカールは「英字」で表記してあります。
【例】あ・・・マーキングシール A・・・ガンダムデカール

このマーキングシール及びガンダムデカールはプラモデルオリジナルのもので、貼り指示は一例ですのでイメージに合わせてお貼りください。



※余ったマーキングシールやガンダムデカールは好きな所に貼ってください。